

第54期 事業報告書

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

公益財団法人 鎌倉能舞台
神奈川県鎌倉市長谷三丁目5番13号

〔Ⅰ〕概要

当財団は、世界無形文化遺産である能楽を中心に我が国古来の伝統芸能を広く普及・振興を図ることを目的に次の事業を展開しています。

『公益目的事業』として、能楽を中心とした伝統芸能の公開及び普及を目的とした「自主公演」や次世代への能楽の伝承と育成及び技術の向上を目的とする「受託公演」、伝統芸能の調査・研究並びに資料の収集と提供といった「普及振興事業」を行っております。また、公益目的事業の支えになっている舞台運営事業の『収益事業』があります。

なお、本事業で実施している内容全ては、世界遺産である能を中心とする伝統芸能の振興と普及を図ることを目的としていると位置づけられることから、『公益目的事業』の事業区分を一つの事業としております。

〔Ⅱ〕本年度の事業の状況

本年度も新型コロナウイルスの影響による公演や貸会場への影響は続きましたが、感染症予防の政府・自治体のガイドラインに従い、鎌倉能舞台の事業（自主公演や貸し館、受託公演）を行いました。文化庁文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演事業、鎌倉市市内小学校 16 校向け狂言教室、鎌倉こども能、神奈川県「青少年のための能楽鑑賞体験教室」、神奈川県マグカル補助金公演、その他の受託公演などを行うことができました。

また、コロナ禍における文化芸術への各助成金の活用もしました。

文化庁アーツフォーフューチャー（600 万円 県民能 3 公演への助成）、文化庁感染症予防対策補助金（622 千円 空気清浄機、網戸新設、特別清掃等）、文化庁アートキャラバン（能楽協会主催 665 万円）などの助成事業を行いました。

鎌倉能舞台存続のため、また能楽の継続のために、努力を引き続き行っていきたいと思っています。

1. 公益目的事業

（1）自主公演（能を知る会）

① 県民のための能を知る会（鎌倉・横浜公演）

能狂言を定期的開催し、伝統芸能「能」の普及を図るとともに、古都鎌倉文化の向上に寄与することを目的として、「鎌倉能舞台」及び「公益財団法人横浜芸術文化振興財団」が運営する「横浜能楽堂」にて 10 回 およそ 1230 人に公演を行いました。

本公演にあたり 11/22、1/28、3/7 の公演については神奈川県から「文化芸術活動団体事業補助金」80 万円を受託、

また、5/3、7/2、10/18の3公演については文化庁のアーティストフォーチャーター補助金600万円を受託しました。

日時	解説	狂言	能	人数	
◆於) 鎌倉能舞台 4日間 8公演					
5月3日	祝	一ノ谷の合戦 木曾義仲と巴御前	成上り・宝の槌	箆・巴	179人
7月2日	土	平家物語と能	飛越・寝音曲	俊寛・小督	212人
10月18日	火	曾我兄弟の能 鎌倉殿と平重衡	薩摩守・膏薬煉	小袖曾我・千手	259人
1月28日	日	壇ノ浦の合戦 孤高の武将	二九十八・盆山	碓潜・景清	206人
◆於) 横浜能楽堂 2日間 2公演					
11月22日	火	主人と家臣と 曾我の世界	大藤内	禅師曾我	246人
3月7日	火	能における源義経	附子	船辨慶	140人

② 能を知る会（東京公演）

上記の能を知る会の公演事業の一環として、演目に必要とする舞台の規模上、又、より多くの市民に能を知ってもらう機会を提供するため「独立行政法人日本芸術文化振興会」の能楽専門公演場である「国立能楽堂」（東京）と、観世流の活動拠点となる「観世能楽堂」（東京・銀座6丁目）2回の公演を開催、およそ618人が鑑賞しました。

日時	解説	狂言	能	人数	
◆於) 国立能楽堂 1日間 1公演					
6月19日	日	潮風の伝説	柑子	屋島	248人
◆於) 観世能楽堂 1日間 1公演					
9月23日	金・祝	男のドラマ女の運命	今参	安宅	370人

(2) 受託公演

学校公演なども少しずつ開催が戻り、次の通り受託・補助金を得て児童・生徒等、学生向けに延べ36回（鑑賞延人数およそ8,160人）の公演を行いました。また、一般向け公演を次の通り延べ5回（鑑賞延人数およそ2,230人）開催しました。

①_a 「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演－」「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」

文化庁の「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演」の受託を得て、また各県や市の教育委員会の後援により、北海道・青森県 岩手県 宮城県 秋田県県の小・中学校 11校 鑑賞人数 約 2026 名に開催、文化庁補助金 41,748,893 円を受けました。

【巡回公演】

本公演実施日		実施校名	参加人数
9月13日	火曜日	三沢市立あおぞら小学校	101人
9月15日	木曜日	五戸町立五戸小学校（2回公演）	227人
11月15日	火曜日	鹿角市立十和田小学校（2回公演）	322人
11月16日	水曜日	北秋田市立鷹巣中学校	409人
11月17日	木曜日	大仙市立東大曲小学校	29人
11月28日	月曜日	山田町立船越小学校	104人
11月30日	水曜日	登別市立登別小学校（2回公演）	361人
12月1日	木曜日	岩見沢市立北真小学校	125人
12月2日	金曜日	札幌市立栄小学校	112人
1月31日	火曜日	笛吹市立一宮北小学校	105人
2月28日	火曜日	札幌市立西小学校	131人

①_b 神奈川県「青少年のための能楽鑑賞体験教室」

神奈川県の共催負担金を得て、神奈川県下の小・中・高校を対象とする体験ワークショップと能楽鑑賞教室の公演を4回、およそ3,093人に行いましを行いました。神奈川県より50万円、茅ヶ崎市より30万円助成金を受けました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
10/20(木)	鎌倉女子学院	学校体育館	能・狂言鑑賞	170人
10/21(金)	大船高校	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	760人
11/9(水)	北鎌倉女子学園	鎌倉能舞台	能・狂言鑑賞	130人
1/27(木)	川崎市小学校合同開催	川崎教育センター	狂言鑑賞	2,000人
3/4(土)	神奈川県主催	神奈川県立 青少年センター	能楽ワークショップ ^o	24人
3/25(土)	神奈川県・茅ヶ崎市主催	茅ヶ崎総合体育館	能楽ワークショップ ^o	9人

① _c 個別各学校主催の能狂言鑑賞会受託事業

例年、東京都の私立中高・大学、神奈川県私立高校から授業の一環としての学生能楽鑑賞会を受託し、各校の講堂や能楽堂で公演を行っております。

個別学校主催の学生公演は7校、およそ1,693人が鑑賞しました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
6/6(月)	横浜市立西谷小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	200人
6/14(火)	横浜市立十日市場中学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	270人
11/1(火)	ICU高校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	264人
11/8(火)	杉戸西小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	63人
11/24(木)	玉川大学	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	380人
11/29(火)	府中市立小学校合同	府中の森芸術劇場	狂言鑑賞・体験	1,000人
3/7(火)	慶應湘南藤沢高校	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	240人

① _d 鎌倉市「鎌倉こども能」

鎌倉市の受託を得て、鎌倉市内在住の小学4年生から中学生に能楽のお稽古をして、発表会にて能を披露する事業「鎌倉こども能」は、令和4年度は17人の子供が参加、7月から3月まで20回のお稽古を実施して、3月19日に発表会を鎌倉能舞台で行いました。観客は感染症予防対策のため家族他関係者のみとしました。

鎌倉市より1,936,000円の助成を受けました。

発表会	3月19日(日)	子供たち17人と能楽師による能「土蜘蛛」
-----	----------	----------------------

① _e 鎌倉市「鎌倉能狂言」

鎌倉市の受託を得て、鎌倉市立小学校の児童が鎌倉能舞台に赴き、狂言の鑑賞と体験を行いました。全16校が参加、およそ1339人が鑑賞しました。

16校11回の公演を開催、鎌倉市より1,883,700円助成を受けました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
10/6	第二・植木小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	81人・43人
11/7	今泉・関谷小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	74人・66人
11/17	西鎌倉小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	113人
12/5	稲村ヶ崎・小坂小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	42人・102人

12/8	第一小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	122人
12/12AM	七里ガ浜・腰越小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	59人・71人
12/12PM	深沢小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	146人
12/15	大船・富士塚小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	85人・37人
12/16	御成小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	102人
1/24AM	山崎小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	116人
1/24PM	玉縄小学校	鎌倉能舞台	狂言鑑賞体験	80人

② 一般向け公演

行政関係、神社等から、イベントや市民の情操教育の一環として、能狂言の公演を受託しております。令和4年度は神奈川県のマグカル普及助成金（634,000円）を受託、マグカル普及能を実施しました。また、文化庁アートキャラバン補助事業として公益社団法人能楽協会主催の公演を1月5日に鎌倉芸術館にて開催、600人が鑑賞しました。

秋田県大仙市の「まほろば唐松定期能」はコロナ感染拡大のため中止となりました。

実施日	公演名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
8/15(月)	相模神社薪能	寒川神社	狂言1番、能2番	800人
10/29(土))	マグカル普及能	鎌倉能舞台	狂言1番、能1番	105人
11/19(土)	小田原善福寺薪能	相州西之坊善福寺	仕舞2番、能1番	50人
1/5(木)	アートキャラバン	鎌倉芸術館	狂言1番、能1番	600人
1/14(土)	府中市民能	府中の森芸術劇場	狂言1番、能1番 午前・午後2回公演	800人

(3) 調査・研究

伝統芸能の調査と研究及び資料の収集と提供として、未記録演目の録音録画・写真撮影、必要に応じて能楽関連の調査・研究とこれに基づく作り物・小道具等の制作を行なっています。これらの資料は要望に応じて一般に公開しています。

また、「能を知る会」での字幕の作成など、「字幕e能」（わかりやすい字幕解説付き能楽鑑賞システム）のさらなる構築に取り組みました。

コロナ禍にあつて、公演に足を運んで頂けないお客さまに能楽を知ってもらうために YouTube チャンネルを公開、能の公演ダイジェスト版の他、能についてのレクチャー等、多くの動画を無料配信しております。

【鎌倉能舞台 YouTube】 →



2. 収益事業

(1) 舞台運営事業

① 貸会場

当能舞台は、やや小ぶりながらも舞台と客席が近く、椅子に座って楽に鑑賞できる座敷舞台となっており、客席も 150 席と少なく、舞台と観客の一体感を醸し出せるように各所に独自の設計を取り入れておりますので、能狂言・邦楽のみならず多種の芸能上演・鑑賞・お稽古・おさらい会・発表会の場として、又、講演会や展示会場として大変ご利用し易くなっております。

② グッズ販売等

オリジナルクリアファイル、タオル、カレンダー、オリジナル切手、などの販売を行っております。

③ 和カフェの営業

神奈川県ビジネスモデル転換補助金にて能舞台客席に和カフェを新設、令和 4 年度より、能舞台・能面、能装束を見ながらお茶の飲める和カフェの営業を始めました。

3. その他

賛助会員制度

当財団の第一目的の「能楽の振興及び普及」を支えてくれる支援者を広く募集するための賛助会員制度において、コロナの影響による経営危機、能楽の継続と鎌倉能舞台の存続のためのご支援を願ったところ、個人会員、法人会員に 249 件のご加入と、20 件のご寄付をいただきました。

これからも「どなたにも馴染める能」の振興と普及に努め、社会への一層の貢献を目指す所存です。今後とも皆様のご支援をお願いいたします。

[Ⅲ] 役員に関する事項

(1) 評議員 (計8名)

氏名	就任時期	現職名	備考
本田 博保	H23/11/1	観世流能楽師師範	R4/6/22 再任
廣澤 幹久	H23/11/1	弁護士	同上
岩崎 久人	H23/11/1	能面師	同上
湯澤 大地	H23/11/1	(株)千里代表取締役	同上
小林 利弥	H23/11/1	(有)小林タイヤ商会代表取締役	同上
中森健之介	H27/6/17	観世流能楽師準職分	同上
林 雅己	R4/6/22	(有)リンクコンサルティング代表取締役会長	R4/6/22 新任
久保田宏二	R4/6/22	観世流能楽師師範	同上

(2) 理事 (計9名)

役名	氏名	就任時期	現職名	備考
代表理事	石渡 徳一	H22/ 5/24	前鎌倉市長 (株)萬屋代表取締役	R4/6/22 再任
業務理事	中森 貫太	H 3/ 5/21	観世流能楽師準職分	同上
業務理事	藤川 譲治	H20/ 5/24	(有)鉢の木 代表取締役	同上
理事	近藤 浩通	S63/ 5/21	広瀬川美術館館長	同上
理事	坂倉 徹	H 9/ 5/24	(株)サカクラ代表取締役	同上
理事	若林 隆壽	H14/ 5/21	宗教法人乗蓮寺 (東京大仏) 住職	同上
理事	井手 太一	H18/ 5/24	(株)湘南ニッケンプランニング代表取締役	同上
理事	浅尾慶一郎	H22/ 5/24	参議院議員	同上
理事	大崎 哲郎	H26/ 6/18	グリーンハイヤー(株)代表取締役会長	同上

(3) 監事 (計2名)

役名	氏名	就任時期	現職名	備考
監事	鴻谷 正博	H24/5/29	亀井工業ホールディングス(株)顧問	R4/6/22 再任
監事	露木 朗	H24/5/29	司法書士	同上

[IV] 役員会等に関する事項

(1) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
令和4年 6月22日(水)	1. 第53期(2021年4月～2022年3月)公益財団法人鎌倉能舞台事業報告の件	全員承認
	2. 第53期(2021年4月～2022年3月)公益財団法人鎌倉能舞台貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件	全員承認
	3. 任期満了に伴う理事及び監事選任の件	全員承認
	4. 任期満了に伴う評議員選任の件	全員承認

(2) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
令和4年 6月7日(火)	1. 第53期(2021年4月～2022年3月)公益財団法人鎌倉能舞台事業報告および決算について	全員承認
	2. 任期満了に伴う理事、監事及び評議員候補者決定の件	全員承認 全員承認
	3. 第1回定時評議員会議案及び決議省略の件	全員承認
	4. 代表理事及び業務理事の職務の執行状況報告について	全員承認
	5. 装束料、出演料について	全員承認
令和5年 3月17日(金)	1. 令和5年度事業計画および予算案について 2. 資金調達及び設備投資の見込みに 3. 装束料・出演料について 4. 代表理事及び業務理事2名の職務の執行状況報告について。	全員承認 全員承認 全員承認 全員承認